

# オータムフェスタ 2024 11月2日(土)～4日(祝・月) 生演奏や展示を楽しむ三日間

## 日本センチュリー交響楽団のメンバーも加わり クラシックや日本の名曲をたっぷり

毎年11月と言えば生演奏と展示で好評を得ている恒例のオータムフェスタ。今年の演奏は豊中市に本拠を置く7口のオーケストラ・日本センチュリー交響楽団のメンバーをはじめ、各界で活躍の演奏家が様々なジャンルの曲を演奏します。どうぞお楽しみ。

<b>11/2(土)</b> 【ピアノとヴァイオリン】  出演:小塩真愛さん(ピアノ)、道橋倫子さん(ヴァイオリン)	<b>11/3(日)</b> 【弦楽四重奏】  出演:カルテットリアン	<b>11/4(祝・月)</b> 【ピアノとヴァイオリンとクラリネット】  出演:小塩真愛さん(ピアノ)、道橋倫子さん(ヴァイオリン)、吉岡奏絵さん(クラリネット)
--	---	---

## 木の素材を生かした珍しい木焼アート展

木焼アートとは、電気ペンで、絵を木に焼いて描くアートです。焼き方の具合ひとつで木の焦げ方が違って、線が面白く、味のある楽しい作品が出来上がります。田中徹さんの数多くの作品の中からその一部を展示します。また弟子の尾崎順子さんが木焼アートで作った紙芝居(木芝居)の実演もお楽しみ頂けます。

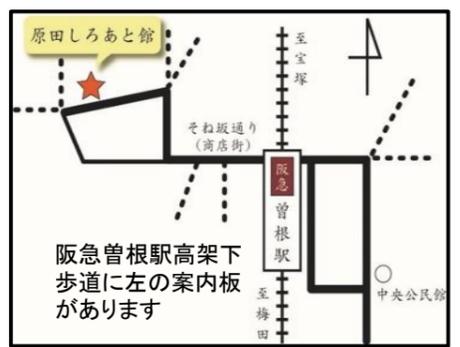
- ・展示期間:11/2(土) / 3(日) / 4(祝・月)、以降毎週土日曜日 12:00～15:30
- ・紙芝居(木芝居): 11/10(日) / 17(日) / 23(土) ①13:30～ ②14:30～
- (\*/17(日)のみ佐保田 真美子さんの読み聞かせあり)



作者:田中徹氏 プロフィール  
木版に下絵を書き電気ペンで焼いて仕上げる木焼アートというオリジナルなアートを確立。特に昭和30年代の子どもが遊んでいる作品が多く、今の時代にはなかなか見ることのできない懐かしい風景です。残念ながら、去年(2023年)81才で亡くなりました。

### 【タイムスケジュール】

11月2日(土)	3日(日)	4日(祝・月)
日本センチュリー交響楽団のメンバーも加わりクラシックや日本の名曲をたっぷり		
<b>【ピアノとヴァイオリン】</b> 出演:小塩真愛さん(ピアノ)、道橋倫子さん(ヴァイオリン) ・13:30～15:00 ・於:応接室 ・参加費:500円 ・先着30名	<b>【弦楽四重奏】</b> 出演:カルテットリアン ・13:30～15:00 ・於:応接室 ・参加費:500円 ・先着30名	<b>【ピアノとヴァイオリンとクラリネット】</b> 出演:小塩真愛さん(ピアノ)、道橋倫子さん(ヴァイオリン)、吉岡奏絵さん(クラリネット) ・13:30～15:00 ・於:応接室 ・参加費:500円 ・先着30名
木の素材を生かした珍しい木焼アート展		
・展示期間:11/2(土) / 3(日) / 4(祝・月)、以降毎週土日曜日 ・12:00～15:30 ・於:離れ和室		
・紙芝居(木芝居): 11/10(日) / 17(日) / 23(土) ①13:30～ ②14:30～ ・於:和室		
(*/17(日)のみ佐保田 真美子さんの読み聞かせあり)		



主催:NPOとよなか・歴史と文化の会  
〒561-0801 大阪府豊中市曾根西町4-4-15  
TEL:06-6841-3725(土・日 12時～16時)

# 市民交流の場 原田しろあと館 たより

発行:特定非営利活動法人とよなか・歴史と文化の会  
〒561-0801 大阪府豊中市曾根西町4-4-15  
TEL&FAX:06-6841-3725(土・日 12時～16時)  
Eメール:toyonaka-hc@song.ocn.ne.jp  
URL:http://harada-shiroato.org

Vol.73



【10月 11月の催し物】	
10月	
5日(土)	クラシックCD鑑賞
6日(日)	むかし遊び・紙芝居
12日(土)	自由見学
13日(日)	ミニコンサート
19日(土)	自由見学
20日(日)	おもちゃづくり
26日(土)	ジャズレコード鑑賞
27日(日)	自由見学
11月	
2日(土)～4日(祝・月) オータムフェスタ(*詳細裏面)	
9日(土)	クラシックCD鑑賞
10日(日)	展示・紙芝居
16日(土)	おもちゃづくり
17日(日)	展示・紙芝居
23日(土)	展示・紙芝居
24日(日)	しろあと寄席
30日(土)	ジャズレコード鑑賞

催しの詳細は内面へ

## 10月13日(日) ファゴットとチェンバロの宴



日頃、見ることや触れることがない珍しい楽器、チェンバロとファゴット。いずれもバロック音楽には欠かせない重要な楽器です。楽しみな共演がしろあと館でやっと実現しました。  
演奏予定曲:ヘンデル(涙のARIA)、カッチーニ(アヴェマリア)他  
出演:高橋 遥さん(ファゴット)、明楽みゆきさん(チェンバロ)、安藤久美子さん(朗読)

## 11月2日(土)～4日(祝・月) オータムフェスタ 2024

<b>11/2(土)</b> 【ピアノとヴァイオリン】 出演:道橋倫子さん(Vn) 小塩真愛さん(Pf)	<b>11/3(日)</b> 【弦楽四重奏】 出演:カルテットリアン	<b>11/4(祝・月)</b> 【ピアノとヴァイオリンとクラリネット】 出演:小塩真愛さん(Pf)、道橋倫子さん(Vn)、吉岡奏絵さん(Cl)
--	--	--

★木の素材を生かした珍しい木焼アート展(11/2～/4) [詳しくは4面参照](#)

## 11月24日(日) しろあと寄席 ～落語と講談～

2ヶ月に1度開催している「しろあと寄席」は古典芸能に触れられる貴重なひと時です。ベテランならではの話芸は、毎回観客を引き付けて離しません。人情噺や時には大ネタ等、どれも魅力が満載。さて今回は、..?  
出演:桂枝女太さん、旭堂南斗さん



## 「とよなか散策」スポット紹介 その② 洲至止八幡宮

洲至止八幡宮は神崎川の北側の島町(旧庄内町洲至止)にある神社です。昔このあたりは神崎川、猪名川など大小さまざまな川が流れており「洲至止の渡し」という渡し舟が出ていました。宝暦8年(1758)に石清水八幡宮(京都府八幡市)から祭神を勧請したといわれます。村明細帳によると、当社には神官が置かれず、氏子や当村内の最勝寺が運営していました。9月15日の祭礼では氏子が輪番で参拝し、最勝寺の僧が祭祀を掌っていました。明治39年(1906)の勅令に基づき庄内村内の旧7か村の村社は合祀

されることとなり、当社は大正元年(1912)に庄内神社へ遷座されました。この時、本殿・拝殿・社務所も庄内神社に移築されました。昭和42年(1967)に洲至止八幡宮は、庄内神社の末社として再興されました。



## 理事、スタッフを募集しています

とよなか・歴史と文化の会では、活動を継続していくために、世代交代が必要となっています。「やってみよう」という方を募集しています。

＝事務局より＝  
今号は、オータムフェスタ特別記事のため、紙面構成を変えています。原田しろあと館の秋をオータムフェスタでお楽しみください。